

# 新庄・最上ジモト大学 高校生が金山の魅力を ポスターに

**ジモト大学とは**  
最上地域の高校生を対象に、県や市町村、企業や団体が学びの場を提供する「ジモト大学」。地域の住民等との対話や関わりを通して、高校生が主体的に学習に取り組み態度を育成するとともに、住民としての当事者意識を醸成することにより、将来の定住や地域の中核となる人材育成を目的として行われています。



講師の吉野さんから本格的なアドバイスをもらい作成を進める



1

@ZenWatanabe



2

3

1\_お気に入りのフレーズを相談しながら決めていく 2\_どの構図が見やすいのか知恵をしぼる 3\_渡部棟 梁にインタビュー

## ポスター完成まで

### ポスターづくりのポイントや いい写真を撮るコツを学ぶ (10月3日)

山形大学チーム道草の大学生6名の協力を得て、3グループに分かれて町取材！「美しい金山」「のんびりした金山」など17のテーマの中から、題材を決め金山住宅を手掛ける大工さんのお話や、商店のご夫婦のお話など聞きながら、スマートフォンで写真を撮影しました。

### キャッチコピーと 構図を決める (10月17日)

どんなキャッチコピーが見る人の心を惹きつけるのか、付箋にキーワードを書きだします。写真の色味加工、構図決定など講師のアドバイスをもとにオリジナルポスターを完成！

### 新しい魅力を伝える

金山町でのプログラムは、町の魅力をPRするポスター作成。新しい視点で金山の魅力を発信することを目的に、高校生7名が参加し全3回のワークショップを開催。講師を務めたのは、金山町の観光プロモーション「K-hour 金山の時間」を手掛ける、「デザイナーの吉野敏充さんとカメラマンの渡辺然さん。プロのアドバイスをもらい、生徒たちは楽しみながらポスターを完成させました。

### 作成発表

そして、10月30日、ポスター作成発表会を開催。佐藤町長をはじめ、新庄南高金山校の先生方や保護者の方々、取材先の渡部大工さんなどの審査員の前で、緊張しながらも思いを込めたポスターを発表。審査の結果、最優秀賞に選ばれたのは、新庄南高金山校2年三上將輝君。町長賞は新庄東高校2年伊藤天舞さん。山形大学チーム道草賞には、新庄南高金山校2年高橋海人さんの作品が選ばれました。講師の渡辺さんは「写真を撮ることを通じて、人に話を聞くことはとても大切。これからの人生で地元が自分を支えてくれることが絶対にある。良く見て、聞いて感覚を磨いてほしい」と生徒に伝えました。

### ワークショップを通して

ポスターのテーマを決めること、写真の撮影、色味の加工、キャッチコピーなどいちからポスターを作成した生徒たち。発表会を終え、「自然の魅力だけでなく、普段気づかないような場所にも魅力があることを知ることができた」「いろんな視野で物事を見るとまた違った一面で町を見ることができて楽しかった」「金山に住んでいることを誇りに思った」と今回のジモト大学で新しい気づきを得たようです。

### 人と人の繋がり

地元の大人や大学生など、地域の人との関わりの中で、地域の良さを再確認し、郷土愛を育むきっかけとなった今回のジモト大学。現在、町では新庄南高金山校の高校魅力化に取り組み中であり、生徒たちが発見したジモトの魅力、繋がりが、「若者の地元回帰」という最大の地域課題の解決の糸口となればと願います。  
今回、ジモト大学に協力してくれた大学生の作品を含む計12点のポスターは、12月4日からマルコの蔵で展示しています。素敵なポスターに仕上がっていますので、ぜひご覧ください。

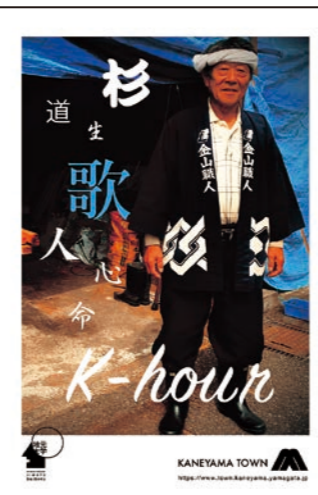
三上 將輝さん(七日町)  
新庄南高金山校 2年  
撮影地：片貝



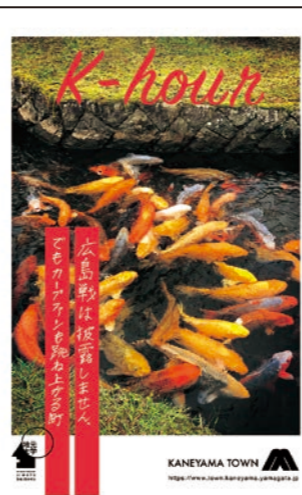
伊藤 天舞さん(朴山)  
新庄東高 2年  
撮影地：神室



高橋 海人さん(魚清水)  
新庄南高金山校 2年  
撮影地：七日町



佐藤 翔人さん(町外)  
新庄東高 3年  
撮影地：大堰



長倉 歩志さん(荒屋)  
新庄南高金山校 2年  
撮影地：荒屋



栗田 終汰さん(七日町)  
新庄東高 3年  
撮影地：七日町



星川 大地さん(谷口)  
新庄南高金山校 2年  
撮影地：大堰



写真の構図、キャッチコピー、  
全て自分で考えました！

